新型コロナウイルス対応マニュアル

~チームとざわでコロナに打ち勝とう~

	~チームとさわでコロナに打ち勝とっ~
学校での場面	対応内容
○登校前	・家庭での検温のお願い ★37.5℃以上は欠席することをお願いします
	・健康観察カードへの記入のお願い(風邪の症状、発熱、平熱より ℃程度高い、強いだるさ(倦怠感)、 息苦しさ(呼吸困難)、 嗅覚・味覚異常はないか)★場合によっては欠席
	・熱や風邪症状がある場合は解熱後24時間以上が経過し、症状が改善傾向になるまで家庭で様子を見ていただく
	ようにお願いします(場合によっては医療機関の受診をお願いします)
	・飛沫感染の予防、咳エチケットのためにマスクを着用して登校するようにお願いします(職員も)
	・風邪様症状があって通院後に登校する連絡が入った場合は、無理せず欠席することをおすすめします
○登校後	・バスの乗車前、降車後の手指消毒
	・玄関で手指消毒の徹底
	・教室で健康観察カードを提出 (測り忘れている児童生徒がいる場合は、教室に行かず保健室にまっすぐ行くように指導。掲示物でも指示
	「例りぶれている光重生使がいる場合は、教室に行かり体険室によっりく行くように指导。例が初ても指示する。検温しないとバスに乗れない可能性もあることを事前に家庭へ連絡します)
	※担任の先生は健康観察カードを確認し、異常がある児童生徒は保健室へ
	・健康観察簿と健康観察カードは8:25に養護教諭が教室まで回収に行く
○授業前後	· 5~ I O 分間の換気
○給食指導 ○清掃	・給食前の丁寧な手洗いを指導
	・給食前に教室に配布したアルコールを配膳台と机・テーブルに噴霧し、キッチンペーパーで拭く
	・全員マスクを着用して給食準備を行う
	・自分の分の給食は自分で配膳する
	・会食は全員前を向いた状態で行い、会話はしない
	・自分の食器は自分で片づける
	・台ふきは昨年度同様にぬらして準備する
	・はみがきも感染予防の観点から当面の間しないことにします
	・水拭きは、クイックルワイパーワイドを使い、放課後に支援講師のみなさんに水拭きをお願いする
	(ウエットシートは使い捨て)
	・密接場面での会話を避けるために、清掃中は私語をしない「黙動」マスク着用
	・清掃後の丁寧な手洗いを指導
○消毒	・物の消毒は基本的には0.05%の次亜塩素酸ナトリウムを用意 先生方に【消毒液・使い捨て手袋・キッチンペーパー】を配布
	・清掃時、担当の先生が、多くの人が触れたと思われる場所、床、壁等の消毒を行う
	噴霧した後はキッチンペーパーで拭くか、もしくはそのまま自然乾燥させる
	金属は錆びてしまうことがあるので、消毒後に水拭きを行う
	・使用したモップにも消毒液を噴霧する(柄の部分も含めて)
	・放課後(児童生徒下校後)に、日直の先生が巡視時に取っ手、手すりの消毒を行う
	・放課後(児童生徒下校後)に担任が机の上を消毒を行う
	・技能員さんが、玄関付近の取っ手等の消毒を行う
	・養護教諭が朝の巡視時に蛇口、トイレのドアの取っ手、スイッチ等の消毒を行う
	・タブレットの消毒(使用前後の手洗いも指導する)
○児童生徒への 保健指導	・感染予防3原則 ※自分の身は自分で守る! 自己管理能力育成の機会に!していく
	感染源対策:治療、隔離 (体調不良のときは無理をしないで休む)
	感染経路対策:手洗い・咳エチケット、消毒
	感受性者対策: 免疫力を高める規則正しい生活、適度な運動、十分な休養 ・初発指導で手洗い指導を実施
	○手洗いのタイミングの目安 ※児童生徒に指導する
	・外出から戻った後(登校後に学校で←玄関での手指消毒をこれに充てる、下校後自宅で)
	・多くの人が触れたと思われる場所を触った後(ドア・窓の取っ手、欄、机、電気等のスイッチ、てすり、本等)
	・多くの人が触れたと思われる場所を融った板(トア・窓の取っ子、棚、棚、电気寺のペイッチ、(りり、本寺) ・咳・くしゃみ・鼻をかんだ後、食事の前、トイレの後
○保健室での対応	・発熱や風邪症状、だるさや息苦しさ・嗅覚味覚異常等の新型コロナウイルス感染が疑われる症状のある
	児童生徒がいる場合、 <u>小学校保健室で対応</u> し、速やかに迎にきてもらうように保護者に連絡する
	下校後は換気等を行う
	・各教室に絆創膏、湿布、体温計を配布するので、教室で対応できる症状については可能な限り教室で対応 するようにお願いします
○その他	・密閉空間・密集場所・密接場面を作らないように、 メートル以上間隔をあける等の授業を工夫する
	難しい場合はマスクを着用⇒学校生活では基本的にマスクを着用する
	・ゴミ箱には袋をかけ、ゴミ箱内のゴミを捨てたあとは消毒液を噴霧
	・職員も毎朝検温をしてから出勤する
	・冷水機は当面の間使用禁止、また、蛇口から水道水を飲むことも控えることとし、水分補給のためには各自
	水筒を持参するようにお知らせする
	・電子黒板はできるだけ手で触らずにタッチペンを使う
	・コロナウイルスに関する心配や不安が少しでも軽減されるよう、こころのケアにも配慮する
	・体調不良の児童生徒が差別的扱いを受けることのないように配慮する

新型コロナウイルス相談・受診・検査の流れ

不安に思う場合 感染が疑われる場合 症状の有無にかかわらず・・・ ■風邪症状・発熱が続いている ■強いだるさ、息苦しさ ■発症者と濃厚接触 公電話相談 ■海外から帰国直後 など 新型コロナ相談窓口 **公電話相談** ※月~金曜日(祝日除く)午前8時30分~午後5時15分 居住地/担当 電話 新型コロナ受診相談センター 村山地域(山形市除<)/ - 番号(コールセンター対応・フリーダイヤル) 【毎日24時間対応・土日祝日含む】 023-627-1100 村山保健所 山形市/山形市保健所 023-616-7274 0120-88-0006 最上地域/最上保健所 0233-29-1268 必要な場合は 受診をご案内します 置賜地域/置賜保健所 0238-22-3002 0235-66-4920 庄内地域/庄内保健所 新型コロナ感染症外来 3 検体を採取し検査へ 県薬務·感染症対策室 023-630-2315 県衛生研究所 検査実施 聴覚や言語機能に障がいがある方については、以下の方法により受付をしております。

ファクシミリ 023-625-4294

(月~金曜日(祝日除く)午前8時30分~午後5時15分)

